

名古屋市観光客・宿泊客動向調査（平成21年度）概要版

1 調査の目的

名古屋市内の主要な観光施設等の入込状況及び宿泊施設の概要、宿泊客数の把握並びに名古屋市を訪れる観光客の目的や特性等を調査し、名古屋市の観光行政の基礎資料とすることを目的としています。

2 調査結果の概要

(1) 観光客の入込動向

【全国観光統計基準の採用】

愛・地球博開催を契機に平成17年度より、従来の調査観光地点に、行・祭事、イベント、スポーツ、音楽・演劇等の都市観光を中心とする新たな観光地点を加え、平成21年度については、84地点の観光入込客数を把握しました。

【観光入込客延べ人数】

観光地点（84地点）の平成21年度観光入込客延べ人数は5,460万人であり、平成20年度と比較して213万人増加しました。

主な増加の理由は、調査対象観光地点数の増加や、シルバーウィークが大型連休となったこと、名古屋城、熱田神宮などの周年記念事業、美術館などの特別展・企画展が好評だったことなどである。

■ 観光地点の分類別入込客数の推移

（上段（ ）内：調査地点数、下段：入込客延べ人数）

全国観光統計基準に基づく分類		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
大分類	中分類				
学ぶ（見る・体験する）	自然				
	文化・歴史	(25) 19,246,422	(25) 21,075,363	(25) 20,510,622	(25) 21,251,645
	産業観光	(7) 2,003,055	(6) 1,917,028	(5) 1,615,170	(5) 1,499,021
遊ぶ（楽しむ・リフレッシュする）	スポーツ・レクリエーション施設	(17) 12,955,647	(17) 12,300,363	(18) 11,231,946	(16) 11,992,827
	温泉				
	買物				
触れ合う（交流する）	行・催事	(14) 7,428,814	(14) 7,880,964	(15) 7,772,812	(15) 7,929,956
	イベント	(22) 11,538,634	(22) 12,996,629	(19) 11,345,439	(23) 11,931,312
計		(85) 53,172,572	(84) 56,170,347	(82) 52,475,989	(84) 54,604,761

◆ 調査対象観光地点の選定について

名古屋市では、平成8年3月に社団法人日本観光協会が刊行した『全国観光客数統計～観光統計の調査・集計方法の全国統一～（全国観光統計基準の提案）』の基準を参考に、調査対象観光地点を選定している。

参考：調査対象施設の基準

- ・原則として、年間入込客数が5万人以上かつ、市外の観光入込客数が2割以上見込まれる市内観光地点を対象とした。
- ・新規開業施設については、初年度から年間5万人以上の入込客が見込まれる場合には、初年度から調査対象とした。

【観光入込客 実人数の推計】

観光客調査により平均訪問観光地点数を設定し、観光入込客実人数を算出した。平成 21 年度の観光入込客実人数は 3,289 万人であり、昨年度に比べ 89 万人増加しました。

宿泊施設調査により、宿泊客実人数を推計し、宿泊客調査と観光客調査により、居住地割合を設定し、名古屋市内・市外別の宿泊客・日帰り客実人数を推計しました。

■ 観光入込客実人数の推移

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
観光入込客延べ人数（人）	53,172,572	56,170,347	52,475,989	54,604,761
平均訪問観光地点数	1.73	1.70	1.64	1.66
観光入込客実人数（万人）	3,074 万人	3,304 万人	3,200 万人	3,289 万人
宿泊客実人数（万人）	475 万人	485 万人	472 万人	460 万人
日帰り客実人数（万人）	2,599 万人	2,819 万人	2,728 万人	2,829 万人

■ 市内・市外別宿泊客数・日帰り客数の推計

	実人数計	居住地割合		観光入込客実人数	
		名古屋市	名古屋市外	名古屋市	名古屋市外
観光入込客	3,289 万人	38.6%	61.4%	1,270 万人	2,019 万人
宿泊客	460 万人	6.4%	93.6%	29 万人	431 万人
日帰り客	2,829 万人			1,241 万人	1,588 万人

【観光消費額の推計】

観光客調査により、観光入込客の名古屋市内での消費額を設定し、観光総消費額を推計しました。平成 21 年度の名古屋市内の観光総消費額は、2,495 億円であり、昨年度に比べ 16 億円減少しました。

■ 宿泊・日帰り別観光総消費額の推移

		平成 20 年度	平成 21 年度
宿泊客一人あたり消費額		20,559 円	21,518 円
日帰り客一人あたり消費額	名古屋市内	4,012 円	3,585 円
	名古屋市外	6,761 円	6,676 円
宿泊客総消費額		970 億円	990 億円
日帰り客総消費額	名古屋市内	444 億円	445 億円
	名古屋市外	1,097 億円	1,060 億円
観光総消費額		2,511 億円	2,495 億円

■ 主な旅行費用項目別消費額の推計

	宿泊客	日帰り客		合 計	平成 20 年度
		名古屋市内	名古屋市外		
食事費消費額	318 億円	158 億円	298 億円	774 億円	791 億円
交通費消費額	85 億円	53 億円	162 億円	300 億円	332 億円
土産費消費額	226 億円	74 億円	271 億円	571 億円	486 億円
宿泊費消費額	455 億円			455 億円	487 億円

(2) 観光客・宿泊客の実態

① 観光地点入込客

名古屋城はじめ4観光施設において、秋・春それぞれ平日・土曜・日曜の計6回、及び名古屋まつりやイベント開催時に、調査員が対面聞き取りにより調査しました（合計3,582サンプル）。

■ 調査観光地点とサンプル数

観光地点名称	秋期調査			春期調査			合 計
	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜	
名古屋城	110	104	103	111	105	113	646
熱田神宮	105	104	105	105	105	104	628
ノリタケの森	100	105	105	105	105	105	625
名古屋港水族館	105	105	105	105	105	104	629
名古屋まつり	524						524
イベント会場	(名古屋モーターショー) 264						530
(ポートメッセなごや)	(ウィンタースポーツフェスタ他) 266						
合 計							3,582

【観光地点別入込客の特性】

「名古屋城」において「東海地域以外」からの入込客の割合が多くなっています。一方、「名古屋まつり」や「熱田神宮」においては「名古屋市内」の割合が多くなっています。また、「ノリタケの森」や「熱田神宮」、「名古屋まつり」において高齢層の割合が多く、「名古屋港水族館」や「名古屋城」においては若年層の割合が多くなっています。

【観光入込客の遊覧状況】

主要観光施設への立ち寄り状況は、下記のようになっており、調査場所の近隣の観光施設に立ち寄っている割合が多いです。

■ 主な観光施設入込客の遊覧状況

(単位：%)

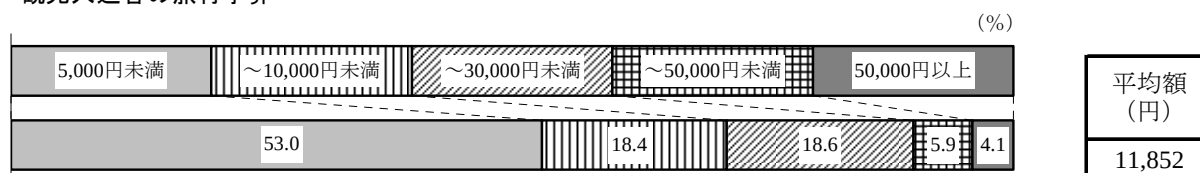
訪問施設 観光地点	名古屋城	熱田神宮	ノリタケの森	名古屋港水族館	テレビ塔	徳川園	徳川美術館	名古屋港	産業技術記念館	ランの館	東山動植物園	ミッドランドスクエア等	その他	平均訪問施設数
名古屋城		12.3	5.6	1.8	11.7	8.9	4.8	1.2	3.4	0.2	2.0	1.6	20.7	1.74
熱田神宮	18.6		0.4	3.5	3.7	1.2	1.9	2.1	1.0	0.4	2.7	3.5	21.3	1.60
ノリタケの森	18.7	6.2		2.3	5.0	6.4	8.7	0.8	15.2	1.0	1.5	5.8	24.9	1.97
名古屋港水族館	11.2	2.7	0.2		2.3	0.0	0.6	19.0	1.7	0.2	2.5	1.7	18.0	1.60
名古屋まつり	24.8	0.5	0.5	0.5	4.2	3.7	1.7	0.2	0.0	8.9	3.7	0.0	25.8	1.75
イベント会場	0.7	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.2	1.0	0.2	0.2	0.5	0.7	16.2	1.22

(複数回答)

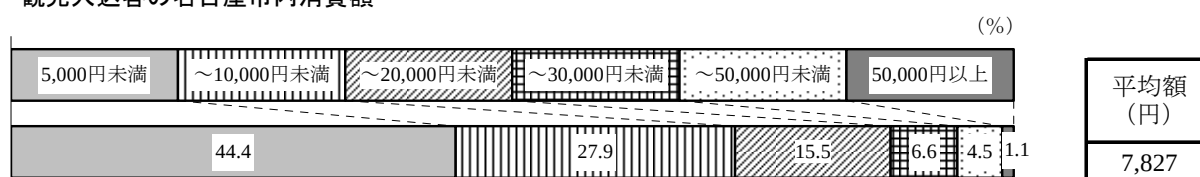
【観光入込客の旅行費用】

今回の旅行費用の平均額は、旅行予算は 11,852 円、名古屋市内での消費額は 7,827 円、市内交通費 906 円、土産代 1,785 円、食事代 2,429 円である。また、宿泊者の 1 泊の宿泊代は 9,883 円となっています。

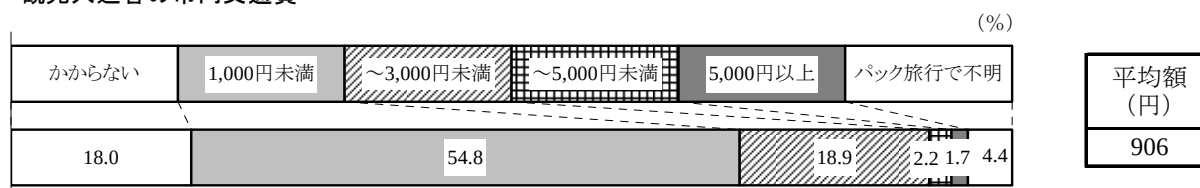
■ 観光入込客の旅行予算



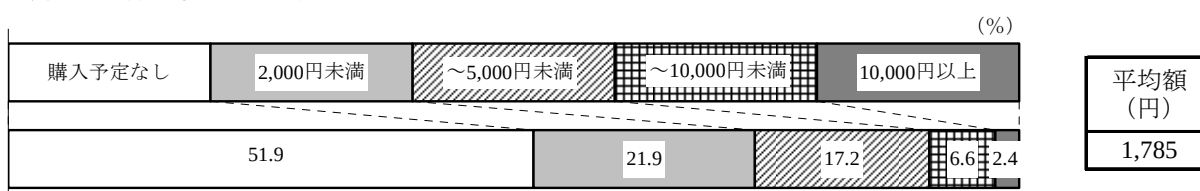
■ 観光入込客の名古屋市内消費額



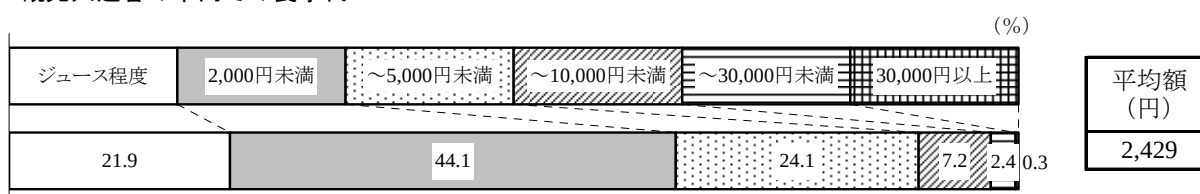
■ 観光入込客の市内交通費



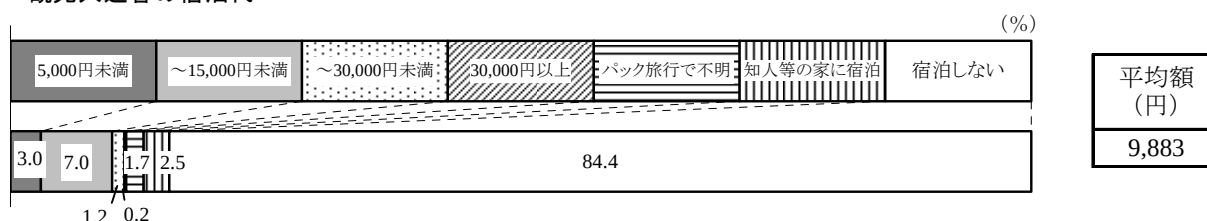
■ 観光入込客の市内での土産代



■ 観光入込客の市内での食事代



■ 観光入込客の宿泊代



③宿泊客

市内の20の宿泊施設の協力を得て、秋・春の計2回（各調査期間1か月間）、宿泊客に対し、アンケート調査を実施しました（秋期：454、春期：434、合計888サンプル）。

【宿泊客の属性】

「名古屋市内」と「愛知県（名古屋市を除く）」、「岐阜県・三重県・静岡県」を合わせた「東海地域」の割合は34.0%となっています。

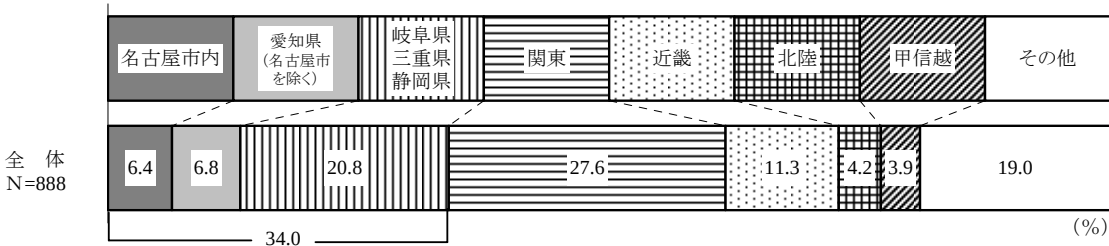
【旅行・訪問の目的】

「観光施設の見学」（18.7%）、「観劇・コンサート」（8.5%）、「ショッピング」（6.4%）、「飲食」（5.9%）、「イベント」（5.3%）などを合わせた「観光・娯楽」が48.3%、「商用・公用」が18.2%、「帰省・冠婚葬祭」が9.8%、「大会・会議」が8.8%となっています。

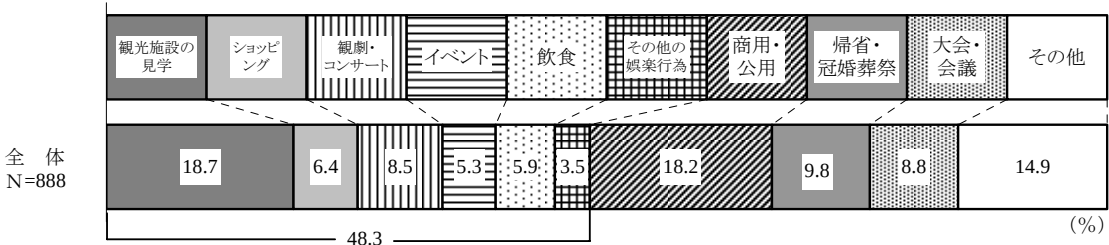
【宿泊客の訪問観光施設】

全宿泊客のうち観光施設等を訪問すると回答した人は669人（75.3%）でした。訪問する割合が高い観光施設は、「名古屋城」（30.4%）が最も高く、次いで「熱田神宮」、「ミッドランドスクエアなどの高層建築物」、「名古屋港水族館」となっています。

■居住地別、宿泊客数割合



■目的別、宿泊客数割合



■宿泊客の主な訪問観光施設

(単位：%)

訪問施設 地域	名古屋城	熱田神宮	ミッドランドスクエア等	名古屋港水族館	東山動植物園	徳川美術館	テレビ塔	徳川園	ノリタケの森	名古屋港	東山スカイタワー	ランの館	その他	訪問施設なし	平均訪問施設数
東海	21.4	10.5	19.7	14.3	7.1	5.1	7.5	3.7	3.7	5.8	2.4	4.1	38.8	20.4	1.44
東海以外	35.0	14.7	9.5	9.1	8.0	8.3	6.9	7.3	6.4	3.7	3.9	2.2	29.9	26.6	1.45
全体	30.4	13.3	12.8	10.8	7.7	7.2	7.1	6.1	5.5	4.4	3.4	2.8	32.9	24.7	1.44

(複数回答)

(3) 宿泊施設の状況

市内宿泊施設に調査票を配布し、施設の概要ならびに宿泊者数などを把握しました。市内の総宿泊者数は、回答施設の実績から未回答分を推計し算出しました。

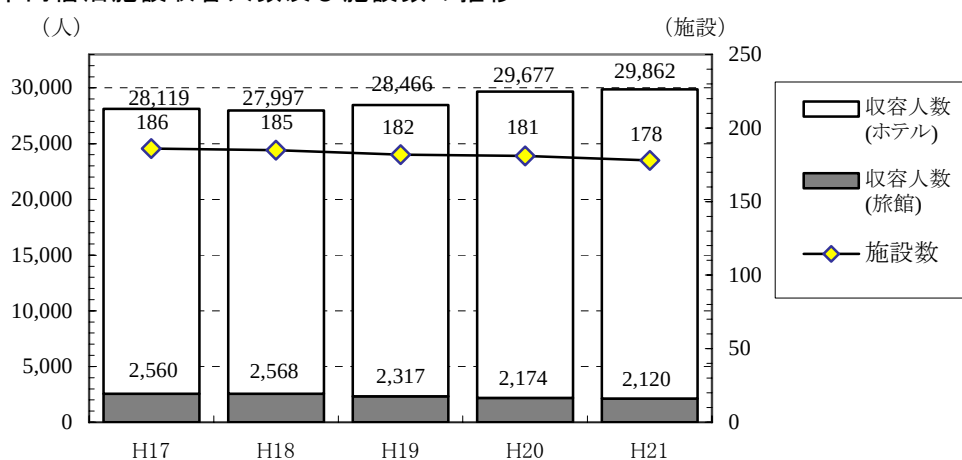
【宿泊施設数】

ホテル 132 施設、旅館 46 施設、合計 178 施設であり、昨年度に比べ 3 施設減少しました。一方、室数の合計は 21,717 室、収容人数の合計は 29,862 人であり、昨年度より部屋数は 222 室、収容人数は 185 人増加しました。

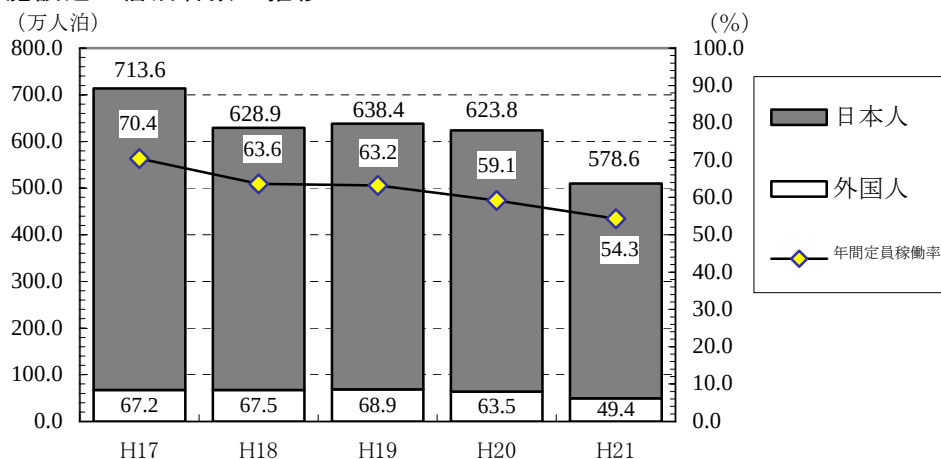
【年間宿泊者数】

年間宿泊者数は延べ数で約 579 万人泊、実人数で約 460 万人と推計されます。昨年度に比べ、延べ宿泊者数、実人数とも減少しています。また、外国人宿泊者数は、延べ約 50 万人泊、実人数で約 35 万人と推計され、昨年度に比べ、延べ人数、実人数とも減少しています。

■ 市内宿泊施設収容人数及び施設数の推移



■ 施設延べ宿泊者数の推移



■ 推計年間宿泊者数及び年間定員稼働率の推移

年 度		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
区 分	推計総実人数 (人)	4,472,967	4,752,837	4,845,349	4,719,502	4,604,248
	うち外国人	272,539	286,704	378,730	377,532	344,847
推計総延べ宿泊者数 (人泊)	推計総延べ宿泊者数 (人泊)	7,135,833	6,288,947	6,384,202	6,238,020	5,786,316
	うち外国人	671,905	675,238	688,805	634,900	494,002
年間定員稼働率 (%)		70.4	63.6	63.2	59.1	54.3

注：年間定員稼働率とは、定員に占める宿泊者数の割合を示す。客室稼働率とは異なる。

年間定員稼働率＝年間延べ宿泊者数÷年間収容可能人数

【国別外国人宿泊者数】

国別に外国人宿泊者数の回答が得られた 76 施設のうち、外国人が宿泊した施設は 70 施設であり、その宿泊者数の合計は 214,898 人であった。国別には台湾が 25.5% (54,888 人) と最も多くなっています。登録ホテルでは、台湾のほか、「米国」「中国」「韓国」「タイ」などからも多くの宿泊者があります。昨年度と比較すると「米国」と「タイ」からの割合が 4～5 ポイント増加しています。

■ 国別外国人宿泊者数

	登録ホテル (人)	ホテル (人)	旅館 (人)	全 体		平成20年度 割合 (%)
				人数 (人)	割合 (%)	
回答数 (施設)	14	47	15	76		
中国	21,049	14,637	55	35,741	16.6	18.5
香港	7,583	3,320	15	10,918	5.1	8.2
台湾	27,915	26,917	56	54,888	25.5	25.7
米国	34,248	2,429	71	36,748	17.1	13.9
タイ	16,666	16,214	21	32,901	15.3	11.0
韓国	17,147	3,252	74	20,473	9.5	14.3
シンガポール	5,555	173	14	5,742	2.7	1.7
ドイツ	4,459	383	74	4,916	2.3	2.0
フランス	2,304	468	173	2,945	1.4	1.2
オーストラリア	2,236	400	120	2,756	1.3	1.2
英国	2,130	330	58	2,518	1.2	1.3
カナダ	1,272	833	47	2,152	1.0	0.6
その他	634	1,440	126	2,200	1.0	0.4
合 計	143,198	70,796	904	214,898	100.0	100.0

【修学旅行について】

修学旅行を受け入れた宿泊施設は 4 施設で、学校数は 40 校、宿泊者数は 2,697 人であり、昨年度に比べ学校数は 20 校、宿泊者数は 1,735 人減少している。

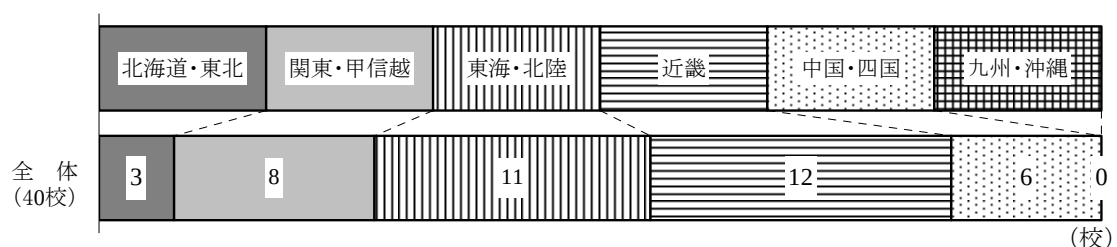
学校分類では「小学校」が 22 校、「中学校」が 5 校、高校が 6 校、「その他」が 7 校となっています。

地域別の学校数は、「近畿」が 12 校、「東海・北陸」が 11 校と多くなっています。学校分類では、近畿は全て「小学校」である。また東海・北陸は「小学校」(5 校)、関東・甲信越は「その他」(4 校)、「中国・四国」は「高校」(3 校)が多いです。

■ 修学旅行団体の受入実績の推移

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
学校数 (校)	135	73	59	60	40
宿泊者数 (人)	11,856	5,969	5,165	4,432	2,697

■ 地域別修学旅行団体受入状況



(4) 主要観光施設の入込客数

■主要観光施設別入込客数の推移

(単位：人)

施設 \ 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
名古屋城	1,984,187	1,096,137	1,196,500	1,246,279	1,352,344
東山動植物園	1,650,336	2,020,314	2,319,341	2,201,822	2,284,853
東山スカイタワー	224,951	259,886	289,767	298,801	305,625
テレビ塔	194,463	323,818	293,251	285,681	277,343
熱田神宮	6,547,860	6,235,956	6,512,112	6,417,500	6,652,665
名古屋港	202,177	195,639	643,632	586,788	526,306
名鉄海上観光船	34,133	25,117	-	-	-
名古屋市科学館	486,104	614,577	618,956	607,864	606,157
徳川美術館	420,582	251,863	219,494	239,506	218,048
名古屋市博物館	568,581	363,271	538,476	448,153	483,413
東谷山フルーツパーク	459,031	547,717	568,804	570,675	560,584
農業文化園・戸田川緑地	642,757	712,288	691,262	938,998	1,057,523
でんきの科学館	333,893	348,158	353,727	360,082	349,124
名古屋市美術館	196,062	347,052	374,303	474,264	380,365
名古屋港水族館	1,663,186	1,927,274	2,116,681	1,907,127	1,725,373
産業技術記念館	303,312	230,618	263,854	270,121	226,226
白鳥庭園	76,196	82,966	91,713	93,289	104,610
市政資料館	67,749	59,240	60,143	73,362	73,312
名古屋能楽堂	135,297	163,455	186,408	194,109	187,096
愛知県美術館	1,222,438	761,088	803,967	682,896	868,544
名古屋市農業センター	669,831	622,769	612,259	630,033	620,193
シートレインランド	600,388	707,572	731,388	690,717	638,597
有松・鳴海校会館	189,908	185,820	179,689	213,812	177,211
ランの館	117,999	128,193	131,262	144,427	136,039
名古屋ボストン美術館	209,599	237,245	175,661	238,153	400,667
パノラマハウス	309,246	-	-	-	-
ノリタケの森	533,830	410,558	413,566	398,606	367,569
ブルーボネット	95,941	93,831	77,968	74,364	74,261
徳川園	399,865	254,727	249,227	256,921	258,143
文化のみち二葉館	56,550	35,436	35,792	33,716	40,325
イタリア村	4,352,600	1,690,100	1,272,200	66,500	-
ロボットミュージアム	-	422,173	333,508	-	-
スカイプロムナード	-	160,000	630,000	240,000	165,000
万博ささしまサテライト事業	3,519,700	-	-	-	-
合 計	28,468,752	21,514,858	22,984,911	20,884,566	21,117,516

* 1：イタリア村は平成 17 年 4 月、ロボットミュージアムは平成 18 年 10 月、スカイプロムナードは平成 19 年 3 月にそれぞれ開館した。

* 2：名古屋港は、ポートビル展望室、名古屋海洋博物館、南極観測船ふじの入場者の合計数。パノラマハウスは平成 17 年 10 月、名鉄海上観光船は平成 18 年 11 月、ロボットミュージアムは平成 19 年 9 月、イタリア村は平成 20 年 5 月にそれぞれ閉館した。

* 3：万博ささしまサテライト事業は愛・地球博の関連イベントとして平成 17 年に約半年間開催された。



- 注１：本文中で用いたテレビ塔、パノラマハウス、ブルーボネット、イタリア村、スカイプロムナードの正式名称は、それぞれ名古屋テレビ塔、JR セントラルタワーズパノラマハウス、名古屋港 ワイルドフラワーガーデンブルーボネット、名古屋港イタリア村、ミッドランドスクエア スカイプロムナードである。
- 注２：表、グラフに記してある居住地別のなどの数値にはその項目の「無回答」が除かれているため、その合計と全体の数値が一致しない場合がある。

名古屋市観光客・宿泊客動向調査

-概要版-

(平成21年度)

平成22年10月発行

発 行 名 古 屋 市 市 民 経 済 局
業務委託先 株 式 会 社 綜 研 名 古 屋